

# ～子ども安全ポイント～

「自分は大丈夫！」という考えから、被害に遭うことも少なくありません。犯罪から身を守るためには「正しい防犯意識を身に付け、習慣づける」ことが必要です。

## ～防犯対策～

ちょっとした心掛けが子どもの安全を守ります。  
子どもと安全について話し合い、親子間のルールを決めておきましょう。

### ○ 登下校時(帰宅時)のポイント

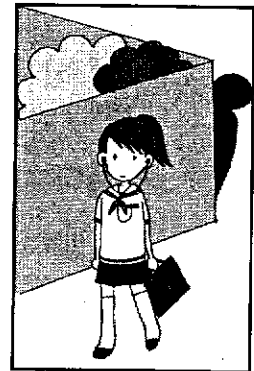
- ☆ 通学路の安全確認をする。(子ども110番の家を探しておこう！)
- ☆ 複数での行動を徹底する。
- ☆ やむを得ず一人で行動する際には、防犯ブザーを手にして時折周囲を確認する。
- ☆ 突然の寄り道はせず、必ず一度家に帰る。
- ☆ 塾や習い事で帰りが遅い場合は、できるだけ明るく人通りの多い道を選ぶ。  
または、家の人に迎えにきてもらう。
- ☆ イヤホン等で音楽を聴いたり、携帯電話で通話やメールをしながら歩かない。

### ○ エレベーターなど密室内でのポイント

- ☆ エレベーターに乗る前に周囲を確認する。
- ☆ 知らない人と二人っきりになったら、いつでも非常ボタンが押せる位置に壁を背にして立つ。

### ○ 電車に乗る際のポイント

- ☆ ホームでは、階段付近、車内では、ドア付近などの混雑するところは避ける。
- ☆ なるべく女性専用車両を利用する。



### <ちかんなどの被害にあってしまったら…>

- ☆ 捕まえる
  - ※ 触られている手(手首、袖口)をつかみ、「チカン」と言って周囲の人に助けを求め、駅員、警察に突き出しましょう。
- ☆ かばん等でブロックする。
  - ※ 荷物等を上手に使う、犯人と自分との間に壁を作りましょう。
- ☆ 防犯ブザーを鳴らす。
- ☆ 「やめてください。」などとはっきり表現するか、近くの人に助けを求める。
  - ※ 何もしていないでいると・・・どんどんエスカレートします！